

資料 2

遊水地保全・再生及び人々の交流・教育・普及啓発検討合同部会の
具体的テーマについて

1. 「遊水地保全・再生」検討部会

■ 「イノシシ対策」について

○イノシシがもたらす被害について

- ・被害の事例についてニュースで紹介される（渡良瀬川周辺）
- ・直接的な人的被害（人や車に衝突）
- ・農作物の被害
- ・堤防等構造物の被害

⇒「渡良瀬川イノシシ対策連絡会」資料による情報提供 参考資料 1

○イノシシが、渡良瀬遊水地に生息することによる予想される問題点

- ・渡良瀬遊水地内で活動する一般人の被害拡大
⇒これまでは車両等に衝突した事例があるが、今後人が襲われけがをすることも考えられる。
マイナスイメージにも。
- ・堤防の法面の被害
⇒堤防に生えているシバ等の根を食べることにより、大きな穴ができ、それが原因で堤防の機能を著しく低下させる恐れがある。
渡良瀬遊水地は、治水の観点からも非常に重要な場所であり、堤防が決壊すると甚大な被害につながる。
- ・耕作地の被害
⇒渡良瀬遊水地周辺の耕作地等への被害が今後増える可能性がある。

○これまでの対策

- ・当協議会として看板の設置
- ・各自治体においてワナの設置

○今後の対応について

情報の収集と周知

- ・活動団体の構成員等へ
- ・一般人への周知 遭遇の際の対応方法など
- ・定期的に情報が更新された段階で部会に報告

駆除依頼

- ・各自治体へ定期的に行っていく

堤防法対策

- ・堤防の管理者である利根川上流河川事務所による対策

2. 「人々の交流・教育・普及啓発」検討部会

■「教育・普及のための教材づくり」について

○渡良瀬遊水地に関する教材等の現状について

- ・各市町において、子供向けの教材を作成している
- ・渡良瀬遊水地全体の内容を網羅した子供向けの教材がない

○進め方

ワーキンググループによる話し合い

次回の部会において、特に各自治体の教育委員会関係の方にワーキンググループのメンバーに加わっていただき、教育の現場で必要とされているものやテーマの掘り起しを行う。

例：渡良瀬遊水地の自然環境、歴史、防災機能 その他どのようなテーマがあるか。

出た声をまとめ、部会へ報告する形とする。